

三島小学校だより  
○ よく考える子ども  
○ 思いやりのある子ども  
○ たくましい子ども

# 桐の根

令和2年5月16日発行  
校長 藤田 雅也

## 臨時休業延長中における登校日の設定と学校再開に向けての取組

4月22日（水）からの臨時休業が延長され、もうすぐ一ヶ月が過ぎようとしています。子ども達は学校から出された課題に家庭で取り組んでいるところです。5月に入ってから週2日（月・木）、午前中の登校日を設けて、課題への取組状況を確認したり、新たな課題を出したりして、子ども達の学習が停滞しないようにしているところです。国や県からは、子ども達の学習や心身の健康の観点から、学校再開に向けて段階的に準備を進めるように要請が入っています。三島町では、感染防止に最大限の取組を継続する中で、18日（月）からは、登校日を月・水・金の週3日に増やし、給食も提供するようになりました。また、緊急事態宣言の解除や県知事からの臨時休業解除要請が出れば、早期に学校が再開できるようにも準備しているところです。まだまだ、先行きの不透明な新型コロナウイルス感染拡大防止の取組ですが、様々な制限の中でも、自分でできることに一生懸命に取り組むことで、ウイルスに負けない心と体を作っていくように子ども達には呼びかけています。

ご家庭には、ご負担をおかけしていますが、今しばらくの間、ご協力をお願いいたします。

## 三島町商工会青年部からマスクが届けられました

5月1日（金）に三島町商工会青年部の皆さんから、子ども達にマスクが届けられました。児童代表が教育委員会で受け取りました。三島町商工会は、マスクが手に入らなくなっていることから、県内の縫製工場に一人一枚分の布マスクの作成をお願いしたそうです。地域の方々の温かな思いも伝わり、本当にありがたいと思いました。

同日、国からも布マスクが届けられたので配付しました。こちらは、4月分として一枚ですが、後日、5月分も届く予定です。



## 登校日の子ども達の様子

登校日には、全員元気に登校できました。久しぶりに会う友達とうれしそうに過ごす子ども達の様子が見られました。また、家庭ではできない運動にも取り組む時間を確保し、体力や病気への抵抗力が下がらないように配慮しました。子ども達がいなくても、花壇のチューリップなどはきれいな花を咲かせていました。子ども達はうれしそうに観察しました。花苗を植える学年もありました。

